会 議 録

	云
会 議 の 名 称	令和6年度 第1回上尾市上下水道事業審議会
開催日時	令和6年8月7日(水) 午前9時45分から
開催場所	上下水道部庁舎 3階 大会議室
議長(会長·副会長)氏名	作山 康、井上 茂
出席者(委員) 氏名	田島 純、原田 嘉明、小高 進、新藤 孝子、井上 茂、飯田 裕之、内田 栄作、武藤 昭夫、山根 博安、作山 康、内田 冨美代、山崎 亮一
欠席者(委員) 氏名	小島 時子、小宮山 栄、千葉 ふみ子
事務局 (庶務担当)	石島 努(部長) 内堀 真人(次長) 経営総務課 : 野田 昌克(課長)、柳下 千春(主幹)、戸部 英佑(主査) 業務課 : 若山 一彦(主幹) 水道施設課 : 吉川 満(課長)、宮田 幸雄(主幹) 下水道施設課: 梅澤 宏(課長)、坂内 正巳(主幹)、松本 慶多(副主幹)、 蓜島 道人(主査)、大井 悠(主任)
	1 議題 2 会議結果
会 議 事 項	(1) 経費回収率向上に向けたロ ードマップの策定について
議事の経過	別紙のとおり 傍聴者数 0名
会 議 資 料	・上尾市上下水道事業審議会委員委嘱式及び令和6年度第1回上尾市上下水道事業審議会次第 ・令和6年度第1回上尾市上下水道事業審議会席次表 ・上尾市上下水道事業審議会委員名簿 ・議題1経費回収率向上に向けたロードマップの策定について ・経費回収率向上に向けたロードマップ ・報告1上尾公共下水道全体計画の見直し及び都市計画・事業計画 (認可)の変更について ・報告2雨水出水浸水想定区域図作成について
議事のてん末・概	要に相違なきことを証するため、ここに署名する。

令和 6年 8 月 2 9 日

議長 (委員長・会長) の署名_______

議長に代わる者の署名___ (議長が欠けたときのみ)

議事の経過

発 言 者	議題・発言内容・決定事項
(司 会) 宮田主幹	ただいまから、令和6年度第1回上尾市上下水道事業審議会を始めさせていただきます。 開会にあたりまして、作山会長より、ご挨拶を賜りたいと存じます。
(会 長) 作山会長	会長挨拶
(司 会) 宮田主幹	ありがとうございました。 それでは、議事に移らせていただく前に、4月の人事異動により事 務局側に変更がございましたので、自己紹介をさせていだだきます。
事務局	≪自己紹介≫
(司 会) 宮田主幹	それでは、議事に移らせていただきます。
	《資料確認》はじめに、資料の確認をお願いします。 ・上尾市上下水道事業審議会委員委嘱式及び令和6年度第1回上尾市上下水道事業審議会席次表 ・令和6年度第1回上尾市上下水道事業審議会席次表 ・上尾市上下水道事業審議会赛 ・議題1経費回収率向上に向けたロードマップの策定について ・経費回収率向上に向けたロードマップ ・報告1上尾公共下水道全体計画の見直し及び都市計画・事業計画(認可)の変更について ・報告2 雨水出水浸水想定区域図作成について資料は以上7点です。不足はございませんでしょうか。 《定数報告》では、本日の出席者についてご報告させていただきます。上尾市上下水道事業審議会条例第6条第2項の規定により、「審議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない」とされております。委員総数15名のうち、本日の審議会には12名
	の出席をいただいておりますので、会議の開催要件を満たしていることをご報告いたします。 《議長依頼》 それでは、議事に入りますが、作山会長に議長として議事進行をお願いします。 作山会長、よろしくお願いします。
(議 長) 作山会長	それでは、議事を進行させていただきます。 皆さまのご協力をお願いします。 はじめに、会議録署名人を指名させていただきます。小高委員、山 崎委員のお二人にお願いします。 事務局に確認しますが、本日傍聴希望者はおりますか。
(事務局) 経営総務課長	傍聴希望者はおりません。

(議 長) 作山会長	本日、傍聴希望者はおりませんので、早速議事に入りたいと思います。
(議 長) 作山会長	それでは「議題1 経費回収率向上に向けたロードマップの策定について」事務局から説明をお願いします。
(事務局) 柳下主幹	≪議題1 経費回収率向上に向けたロードマップの策定について 説明≫
(議 長) 作山会長	事務局から説明が終わりました。何かご質問はございますでしょうか。
(委 員) 田島委員	ロードマップ策定にあたって、ポイントとなる点を教えてください。
(事務局) 経営総務課長	ロードマップの策定は、令和7年度以降の社会資本整備総合交付金等の交付要件になっていることが大きなポイントです。策定にあたっては、収入増加または支出削減のための具体的取組を記載する必要がございます。本市では、収入増加のための具体的取組として、水洗化の促進と汚水整備の推進を記載しております。
(委 員) 飯田委員	ロードマップ策定により、しばらくの間は国庫補助金の交付を受けることができるのでしょうか。また、今後ロードマップの内容が要件 を満たしていないと判断された場合はどうなるのでしょうか。
(事務局) 経営総務課長	今回策定しましたロードマップの内容は、事前に埼玉県に要件を満たしていることを確認しておりますので、令和7年度以降国庫補助金が交付される予定です。もし今後国から示されるロードマップの記載事項等に変更があった場合には、それに合わせて内容も変更していきたいと考えております。
(委員) 武藤委員	収入増加のための具体的取組として水洗化率の向上とありますが、 現状で下水道未接続の世帯数がどれくらいなのか、概算でいいので教 えてください。
(事務局) 経営総務課長	令和5年度末時点での整備人口と水洗化人口の差が約5,000人です。1世帯平均3人と見込みますと、未接続の世帯数はおおよそ1,700世帯ほどと推測されます。
(委 員) 武藤委員	水洗化率の向上にも限界があると思うのですが、経費回収率を向上 させるために、それ以外に収入を増加させる方法はあるのでしょう か。
(事務局) 経営総務課長	水洗化の促進後に経費回収率向上に向けて収入を増加させる方法は、使用料改定しかございません。
(委 員) 原田委員	今回のロードマップには収入増加のための具体的取組のみを記載し、支出削減の取組については、令和7年度からの経営戦略改定の中で検討していくとご説明いただきましたが、これまでに行ってきた支出削減の取組があれば教えてください。
(事務局) 経営総務課長	水道部との組織統合により、上下水道職員間の情報共有の面において事務効率の向上を図ってまいりました。引き続き経営戦略改定の中で支出削減の取組について検討していきます。
(委員) 原田委員	水洗化の促進をしていく中で、私道への下水道管布設についてはどのように進めているかお聞かせください。

l	T
(事務局) 下水道施設 課長	私道への下水道管布設につきましては、上尾市私道への下水道管布設取扱要綱により、私道の土地所有者全員の承諾をもらった方からの申請を受けて、公道と同様整備をしているところでございます。
(議 長) 作山会長	今のご説明は民間開発等の複数戸が絡むケースを想定していると思いますが、私道で1戸の場合は個人で負担してもらうしかないのでしょうか。
(事務局) 下水道施設 課長	先ほどの要綱で、布設する下水道管を利用する戸数が、公道に面するものを除き、2戸以上であることとされていることから、1戸の場合は個人で負担していただくことになります。
(委 員) 井上委員	汚水処理費用算定における不明水の取扱いについて教えてください。
(事務局) 経営総務課長	不明水は流域下水道に流入していることから、不明水に係る費用に つきましては、荒川左岸南部流域下水道維持管理負担金として汚水処 理費用に含まれております。
(委 員) 井上委員	不明水に係る費用のうち、計画不明水を超える不明水分については 公費負担であると思うが、その分は使用料対象経費から除外されてい るか。
(事務局) 経営総務課長	公費負担分につきましては、使用料対象経費から除外しておりまして、計画不明水を超える不明水に係る費用につきましても対象外としております。
(議 長) 作山会長	収入増加のための取組の中でも、水洗化の促進よりは、むしろ汚水整備の推進による効果のほうが大きいのではないかと思います。今回は、国庫補助金を確保するためのロードマップということで、経営における取組の大枠を示されましたが、より詳細な部分につきましては、今後の経営戦略改定の中で検討していただければと思います。
(議 長) 作山会長	他にご意見はないようですので、本議題につきましてはよろしいでしょうか。以上で、「議題1 経費回収率向上に向けたロードマップの策定について」を終了します。 以上で、本日の議題は全て終了いたしました。議事進行にご協力いただきまして、ありがとうございました。これをもちまして、議長の任を解かせていただきます。
(司 会) 宮田主幹	作山会長、ありがとうございました。 議事は以上でございます。
	それでは「次第4 報告・その他」でございますが、事務局から、報告事項が2点ございます。 はじめに、「報告1 上尾公共下水道全体計画の見直し及び都市計画・事業計画(認可)の変更について」ご報告いたします。
(事務局) 松本副主幹	≪報告1 上尾公共下水道全体計画の見直し及び都市計画・事業計画(認可)の変更について 説明≫
(司 会) 宮田主幹	続きまして、「報告2 雨水出水浸水想定区域図作成について」ご報告いたします。
(事務局) 蓜島主査	≪報告2 雨水出水浸水想定区域図作成について 説明≫

(司 会) 質田主幹 質	報告事項は以上でございます。報告1から2までの内容についてこ 質問はございますでしょうか。
	報告2について質問です。 雨水出水浸水想定区域図作成にあたり、具体的にはどのような作業 をしていくのか教えてください。また、最近頻発しているゲリラ豪雨 等の影響についてはどのようにお考えでしょうか。
を 雨	地形情報上で想定される最大規模の雨を降らせるシミュレーションを行い、そこでどのような浸水が発生していくのかを算出する作業を行います。その後、そのデータから想定される浸水の深さを示した 雨水出水浸水想定区域図を作成していきます。ゲリラ豪雨等の浸水も 含めた想定最大規模降雨に対する浸水想定図になります。
	今までに浸水した地域の情報を詳細に載せるものではなく、あくまでシミュレーション結果を用いた図になるということでしょうか。
	これまでの浸水データ等の集計ではなく、想定最大規模の雨が降った場合の浸水想定区域を見せることで周知・啓発を図っていくものです。
(委 員) 武藤委員	公共下水道区域外の浸水についてはどのようにお考えですか。
	国庫補助金の要件としては、公共下水道区域内の雨水出水浸水想気 区域図の作成を求められておりますが、浸水シミュレーションについては、公共下水道区域内だけでなく、市全域を対象としております。
200 200	雨水出水浸水想定区域図とハザードマップは関連してくると思いますので、防災部局と連携を図っていただきたいです。
等	国庫補助金の要件とされていることから、令和7年度中に雨水出力 浸水想定区域図を公開させていただき、その後シミュレーション結果 等をどのような形でハザードマップに活用できるかは、防災部局と運 携しながら調整していきたいと考えております。
V 200 X 200 X	それでは、ご質問が無いようですので「次第4 報告・その他」を 冬了させていただきます。 では、閉会の挨拶を井上副会長から賜りたいと存じます。
(副会長) 井上副会長	副会長挨拶
	ありがとうございました。 以上で、令和6年度第1回上尾市上下水道事業審議会を終了させていただきます。
	本日は、お疲れさまでございました。

以上のとおり、本審議会の議事の次第を記録し、本議事録は正確なることを証するため、署名する。

令和 **6** 年 **9** 月 **3** 日

議事録署名人

小高 進

令和 6 年 9 月 17 日

議事録署名人

山崎亮一